

静岡県

土地改良



第5回 静岡県農村の魅力フォトコンテスト 入選作品（浜松市北区細江町）

○ 令和2年度 臨時総会	1
○ 土地改良功労者表彰	2
○ 令和2年度 第1回 監事会	4
○ 令和2年度 第1回 理事会	4
○ 「ふるさとの田んぼと水」子ども絵画展 2020 作品募集	5
○ 第6回 静岡県農村の魅力フォトコンテスト 作品募集	5
○ ふじのくに美しく品格のある邑	6
○ 熱中症予防×コロナ感染防止	7



みどり
水土里 ネット 静岡
静岡県土地改良事業団体連合会

令和2年度 臨時総会



令和2年7月31日(金)、ホテルセンチュリー静岡(静岡市)において、令和2年度 臨時総会を開催しました。今回は会員総数113名のうち、109名(本人出席42名、書面議決39名、委任出席28名)の出席を得ました。



池田副会長の開会の挨拶に始まり、伊東会長からは「昨今の生活様式の変化の中でも、磨き上げてきた経験や技術によって、確実な食料の確保と供給という大きな使命感を持って仕事にあたっている農業者の皆様へ、心より畏敬と感謝を申し上げます。全国各地で発生している大雨災害と新型コロナウイルス感染症による閉塞感の中でも、農業経営と食料生産を支える黒子役である農業農村整備事業は、確実に進める必要がある。ウイルス感染の懸念から要請活動等の制限はあるが、皆様それぞれの立場での地域の声を上げて訴え続けていたいただきたい。」と挨拶がありました。



臨時総会は、議長に選出された篠原舞阪南部土地改良区の榑原政博理事長による進行のもと、「令和元年度事業報告及び収支決算並びに財務諸表、財産目録の承認について」の議案が審議され、賛成多数で原案通り可決され、大石副会長の閉会の挨拶で終了しました。

土地改良功労者表彰

令和2年度臨時総会開催に併せ、第63回通常総会時に延期となった、土地改良功労者表彰が執り行われました。

受賞者を代表し、御殿場深沢土地改良区の田代武満理事長から、「私どもは、先人達から受け継いだ掛け替えのない農地や農業水利施設等を、将来に続く子孫に確実に継承していく重要な責務を背負っています。この度の受賞を契機に、活力ある農村地域の創造と農業農村整備事業の推進に更なる情熱を注ぐ覚悟であります。」と謝辞を頂きました。



令和元年度 土地改良功労者表彰（静岡県土地改良事業団体連合会）

静岡県の農業農村整備事業に対し、円滑な事業の推進に努め、地域農業の振興の発展に大きく貢献された団体並びに個人の栄誉を称え、贈られるもの。

団体の部（1団体）

御殿場深沢土地改良区

役員部の部（13名）

木村 務	富士東部土地改良区	総代
河原崎 昇司	大井川土地改良区	理事
太田 佳晴	牧之原畑地総合整備土地改良区	理事
松井 三郎	牧之原畑地総合整備土地改良区	理事
宮城 力弘	牧之原畑地総合整備土地改良区	理事
畑 勝也	牧之原畑地総合整備土地改良区	理事
内田 隆	牧之原畑地総合整備土地改良区	総括監事
平野 政彦	浜北土地改良区	理事
和田 崇	浜北土地改良区	理事
太田 晶治	灰の木原土地改良区	監事
石塚 由幸	浜松市庄和村櫛土地改良区	理事
田中 三博	浜松市庄和村櫛土地改良区	統括監事
高山 博次	中川土地改良区	前 会計理事

職員部の部（3名）

土泉 清司	高根西部塚原土地改良区	事務局員
青野 えり子	伊佐見土地改良区	事務職員
芦沢 充	静岡県土地改良事業団体連合会 事業課	主幹

第 61 回 全国土地改良功労者表彰（全国土地改良事業団体連合会）

土地改良事業の推進に多大な貢献をした団体並びに個人の栄誉を称え、贈られるもの。

団体表彰（3 団体）

銀 章	金谷土地改良区
銅 章	二本松土地改良区
銅 章	神座土地改良区

個人表彰（3 名）

柴田 篤郎	清水農業協同組合	代表理事組合長
小川 晴之	清水農業協同組合	農地基盤整備部部长
青木 俊篤	寺谷用水土地改良区	事務長

令和元年度 関東農地集団化推進協議会 会長表彰

換地及び交換分合事業の推進に貢献した団体の役員並びに職員の方々に贈られるもの。

佐藤 孝文	清水農業協同組合 農地基盤整備部農地整備課	職員
-------	--------------------------	----

新型コロナウイルス感染防止対策

「令和 2 年度 臨時総会」と「令和元年度 土地改良功労者等表彰」の開催にあたり、下記の新型コロナウイルス感染防止対策を行いました。会員の皆様のご協力により、総会は滞りなく無事に終了いたしました。感謝を申し上げます。

- 書面議決制度の有効活用による規模の縮小
- マスク着用での出席のお願い
- 受付：飛沫防止のパーテーション設置
消毒液の設置
非接触型体温計での検温
- 会場：入室人数の調整
座席間隔の確保
定期的な換気



令和2年度 第1回 監事会

令和2年6月9日(火)、本会会議室において、令和2年度 第1回 監事会を開催しました。

今回は(1)「令和2年度監査計画について」、(2)「令和元年度決算監査について」、(3)「令和元年度決算監査の報告について」の全3議案について報告し、前年度の事業実施の過程を振り返りながら、円滑かつ適正な運営を行うための確認・検討がなされました。



令和2年度 第1回 理事会

令和2年6月23日(火)、静岡市産学交流センターペガサート(静岡市)において、令和2年度 第1回 理事会が開催されました。

伊東会長をはじめ、池田副会長、大石副会長、理事7名、総括監事1名、顧問1名、参与1名の出席をいただきました。

会に先立ち、伊東会長から「コロナショックで農業の現場も課題や苦勞、特に技能実習生等を受け入れている大規模経営の影響も報告されている。本県では本年度の予算を着実に執行するよう事業を進めていただいているが、補正予算や来年度以降の予算も、どのような動向になるか、大変な心配・懸念がされる。集いや要請活動に制限はあるが、将来のための予算を確保できるように農業農村整備事業への心を一つにしてほしい。」と挨拶がありました。

引き続き伊東会長を議長とし、「令和元年度事業報告及び収支決算並びに財務諸表、財産目録について」をはじめ、「令和元年度資金運用の経過及び結果報告について」など全7議案が提出され、全て原案通り可決されました。



議案第1号	令和元年度事業報告及び収支決算並びに財務諸表、財産目録について
議案第2号	令和元年度資金運用の経過及び結果報告について
議案第3号	長期性預金の保有について
議案第4号	自動車償却引当積立資産の廃止について
議案第5号	令和2年度顧問、参与の委嘱について
議案第6号	令和2年度臨時総会招集について
議案第7号	令和2年度臨時総会提出議案について

「ふるさとの田んぼと水」子ども絵画展 2020 作品募集

日本の農業農村は、生きるために必要な食料を生産する場所であるとともに、国土の保全、豊かな自然環境、安らぎのある農村景観の形成などの多目的機能を持った、国民の生活に大変重要な役割を果たす、かけがえのない財産です。

「ふるさとの田んぼと水」子ども絵画展は、この私たちの財産を守り次世代へと引き継いでゆくため、子どもたちに田んぼや農村に関心をもってもらい、棚田や田んぼ、水路やため池による水の循環や環境保全への理解を促し、大人たちへのメッセージとして子どもたちのまなごしを届けることを目的として開催します。

皆様のご理解とご協力をいただき、たくさんのご応募をお待ちしております。

テーマ 新発見！ぼくのわたしのふるさと自慢！

- 応募資格：静岡県内の小学生以下
(クラスや学校単位での共同作品も可)
- 応募締切：令和2年9月11日(金) 午前必着
- 応募・問い合わせ先：
静岡県土地改良事業団体連合会
会員支援課内 子ども絵画展係

〒420-8601

静岡市葵区追手町9番6号 静岡県庁西館9階

TEL：054-255-5151 FAX：054-221-3581

E-mail：kaiin@sizdoren.jp



※ 応募規定や応募方法などの詳細については、本会のホームページ、または全国水土里ネットのホームページをご覧ください。

第6回 静岡県農村の魅力フォトコンテスト 作品募集

農村の魅力伝える写真を通じて、農業・農村の果たす役割や大切さを県民に伝えることを目的とした、「第6回静岡県農村の魅力フォトコンテスト」を開催します。

県内の美しい農村景観や日々の暮らしの風景など、農村の魅力伝える写真を募集します。

皆様からの、たくさんのご応募をお待ちしております。



第5回 静岡県農村の魅力
フォトコンテスト 特選作品

テーマ 今、過ごしたいと感じる農山村の瞬間

- 募集部門：一般部門、SNS部門 (facebook、instagram)
- 応募期間：令和3年1月7日(木) 必着
(一般部門については、当日消印有効)

※ 応募規定や応募方法などの詳細については、「静岡県農地保全課」と検索をして静岡県のホームページをご覧ください。



ふじのくに
美しく品格のある邑
Charming and Graceful Villages in "FUJINOKUNI"

たま かわ
玉 川 — 静岡市 —

令和元年度 知事顕彰 受賞

玉川は、静岡市の市街地から北へ車で40分の中山間地で自然豊かな地域です。林業や、お茶、ワサビなどの農業が盛んな本地域は自然環境に恵まれ、「ひまわり畑」などの地域資源を活かした都市農村交流が行われています(※)。近年では自然と共存した玉川の暮らしに魅了された若い移住者が増えています。

玉川では豊かな自然を保全した住みよい地域づくりに力をいれています。多面的機能支払組織「玉川振興会」を中心に地域住民が協力し、農業用施設の保全活動や、遊休農地にひまわりの種を植える取り組みを行っています。

一社一村しずおか運動では「(株)季咲亭」と連携し、地域農産物で作る安心で美味しい特産品開発も進めています。

※今年新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、ひまわりを植えておりません。農地への立入りはご遠慮ください。

ほうとく・おんせん・のうぎょう さと くらみ
報徳・温泉・農業の里 倉真 — 掛川市 —

令和元年度 知事顕彰 受賞

倉真地域は粟ヶ岳の西側に位置し、倉真川の清流に沿って茶畑や水田、集落が点在しています。邑名の「報徳」を説いた二宮尊徳は、江戸時代後期に飢饉や災害などで困っていた多くの藩や郡村を復興した人物です。尊徳の弟子で倉真村(現・掛川市倉真)出身の岡田佐平治、良一郎親子は掛川藩内の農村復興に邁進し、遠州地域に報徳精神を広げました。

市内の他の地域に先駆け、平成13年に発足した「倉真地区まちづくり委員会」(平成28年より「倉真地区まちづくり協議会」)は、この報徳精神を地域づくりに取り入れ、安心で暮らしやすい環境の整備や地域の活性化、地域を担う人材の育成に取り組んでいます。これまで行政と協働で倉真川の親水施設や県道の整備等を積極的に進めてきたほか、再生した森林を活かした交流事業、子育て環境づくり、食と農の大切さ体験など、邑の内外に向けた様々な施策を展開し、住民が一丸となって地域を盛り上げています。

今回は地域資源を活用・保全しながら、より暮らしやすい仕組みづくりと都市農村交流を積極的に展開している2邑を紹介します。



休耕地を利用したひまわり畑



溪流での川遊び体験



地域農作物で作る加工品



倉真の豊かな田園



チーム☆くらみ

熱中症予防 コロナ感染症防止

2020年も9月にかけて猛暑日が続く予測が出ています。

マスクを着けると皮膚からの熱が逃げにくくなったり、

気づかないうちに脱水になるなど、体温調節がしづらくなります。

暑さを避け、のどが渇いていなくても水分補給をしましょう。

また、エアコンの使用中でもこまめな換気を心掛けましょう。

最新の情報は
下記サイトにて発信
されています

厚生労働省 新型コロナウイルス感染症情報特設ページ

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000164708_00001.html

静岡県 新型コロナウイルス感染症（COVID-19）関連情報

<https://www.pref.shizuoka.jp/kinkyu/covid-19.html>



水土里ネット静岡（静岡県土地改良事業団体連合会）

ホームページ <http://www.sizdoren.jp>

本部（事務局、総務経理課、会員支援課、事業支援課）

〒420-8601 静岡市葵区追手町9番6号

TEL (054)255-5151 FAX (054)221-3581

E-mail 総務経理課 soumu@sizdoren.jp

会員支援課 kaiin@sizdoren.jp

事業支援課 (事業・水土里) jigyo@sizdoren.jp
(換地) kanchi@sizdoren.jp

東部事業所

〒410-0055 沼津市高島本町1-3

TEL (055)920-2269 FAX (055)920-2192 E-mail toubu@sizdoren.jp

中部事業所

〒422-8031 静岡市駿河区有明町2-20

TEL (054)286-9273 FAX (054)286-9274 E-mail shisetsu@sizdoren.jp

西部事業所

〒438-0086 磐田市見付3599-4

TEL (0538)37-2316 FAX (0538)37-2403 E-mail seibu@sizdoren.jp

発行所：〒420-8601 静岡市葵区追手町9番6号 静岡県土地改良事業団体連合会